自主・自立、共働・共助

シルバー滝沢

会　報　第70号
令和7年1月21日
公益社団法人滝沢市シルバー人材センター
〒020-0654 岩手県滝沢市中鵜飼55番地
TEL　(019) 699-3015
FAX　(019) 699-3039

新年のあいさつ

理事長　齊藤裕夫

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様やご家族におかれましては、健やかに新春を迎えられ、心よりお喜び申し上げます。

昨年のコロナ感染症状況では、終息には至らず、年末･年始では三密の場も多く、基本行動を遵守し、慎重な行動をとることが肝要です。

センター業績の請負・委任は、11月末での前年比は103%、派遣労働では前年比の113%となり県下では第1位です。また独自事業として常設販売が順調な進捗で､会員の真摯な取組みに深謝します。

主要行事の安全大会では会員73人が参加、盛岡西警から「様々な詐欺等の実態と対策」を、滝沢市健康こども部からの「正しいラジオ体操第1部」は全身運動で「イタタァー！」の声。

滝祭でのシルバーフェアは、絵画・水墨画・手作り品展示の他、ブースでの物販も好評で終了、

ボランティア活動ア活動では10月18日会員41名が参加、ふるさと交流館の植栽剪定や除草作業を実施後は、会員手作りの「芋の子汁」で会食、顔を合わせる機会の少ない会員も居て、和気あいあいの一日。

就業中の点検は、3職群を各2回巡回し、安全確認を実施致しました。また社会奉仕として雑巾運動が旺盛で、社会の担い手会員は「健康にまさる富はなし」を旗印としています。

迎えました新年は、センター設立20周年の会員活動を満載した記念誌を発刊、全員に進呈することとしています。

編纂に関わった委員・会員に敬意を表し年頭のご挨拶とします。

年頭の挨拶

滝沢市長　武田　哲

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人滝沢市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日ごろより、会員の皆様には貴センターの運営をはじめ、環境美化、福祉、地域振興など市民生活に密着した幅広い分野で活躍され、地域社会にとってかけがえのない存在となっていると認識しております。また、各種事業を通じて地域社会へ貢献されていることに敬意を表するとともに、感謝申し上げます。ありがとうございます。

また、昨年は貴センターが創立20周年という大きな節目を迎えられ、この20年間、皆様の多大なご努力と貢献により、多くの市民が恩恵を受け、地域社会が豊かになったことを心からお喜び申し上げます。

会員の皆様が健康で意欲と能力がある限り働き続けることができる「生涯現役社会」を実現し、お一人おひとりが地域社会を支える一員としてご活躍いただくこと、そして、今後ますますのご活躍を期待するとともに、「自主・自立、共働・共助」の理念の下、皆様が健康で元気にご活躍していただけるよう市といたしましても引き続き支援してまいりたいと考えております。

結びに、本年も滝沢市シルバー人材センターの皆様のお力添えをお願いするとともに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

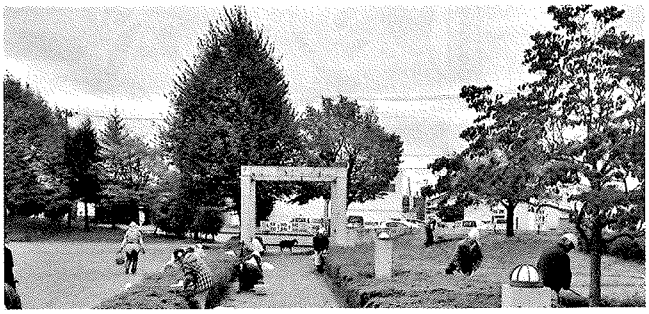
恒例の会員によるボランティア活動

ボランティア活動は、自主活動をすることにより共働と共助の意識を高めることを目的に10月18日（金）の午前９時から11時まで、「ふるさと交流館」で、有志会員41名に参加して頂き行われました。

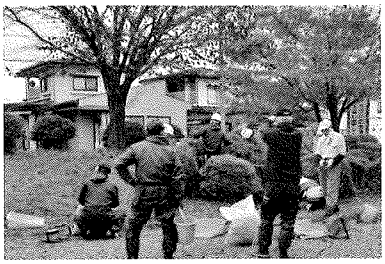
開始するにあたり、準備運動として体操を行い作業に入りました。内容は、剪定班を中心に建物の周りの低木を主に行い、残りの方々が草取り及び枝葉集めなどを行いました。同時に厨房ではボランティア後の慰労を兼ねて、芋の子汁の調理を並行して行っていました。

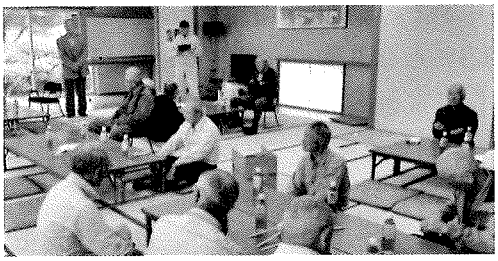
翌々日、交流館では「地域秋まつり」が行われる予定もあり、ボランティアとしては良いタイミングで実施したことにより、交流館からも大変喜ばれ感謝の言葉を頂きました。

作業終了後に会員の交流の意味も含め「芋の子会」を開催し、日頃の活動状況を話し合いながら、有意義な時間を過ごす事が出来ました。


玄関前の作業風景

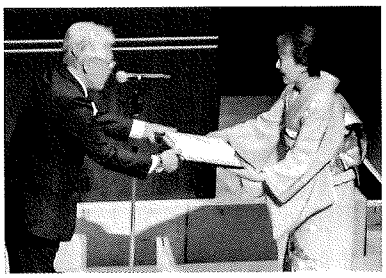
玄関前草取り風景


庭の剪定風景


芋の子会の交流風景

芋の子会の準備風景

◆優良従業員表彰を受けました
（滝沢市長表彰と岩手県商工会連合会会長表彰）



１月８日に開催された滝沢市商工会優良従業員表彰が、ビックルーフ滝沢で開催された当センターの小山内事務局長が20年勤務の業績を評価され表彰されました。

今回、当センター創立20周年記念誌を発刊しましたが、小山内さんは創立当初より参画され維持・発展に関与されたことが評価されたことは、センターとしても大変喜ばしいことでした。

◆創立２０周年記念誌

創立20周年記念誌編纂委員会の長期間の活動と資料の提供を頂いた会員及び関係者には深く感謝いたします。

シルバー滝沢第70号と同時に20周年記念誌をご覧ください。

記念誌の表紙と裏表紙です。

「シルバーフェア2024」と「滝祭」を同時開催

滝祭にシルバーフェアとして参加。8月24、25日の両日、ビッグルーフ滝沢で開催された滝祭の一部区画を借用し、シルバーフェアを開催しました。

当日は我々のブースへ延べ87名の訪問者（アンケート対応者）が訪れ、販売ブースへのお客様に会員の作品販売も出来ました。

また、出展者のアピール時間にも参加し、ステージ上で来訪者への当センターのアピールも行う事が出来ました。開催準備から撤収迄参加された多くの方々お疲れ様でした。

滝祭＆シルバーフェア2024の会場

シルバー人材センターの販売ブース

シルバー人材センターの展示ブース

シルバー人材センターのアピール活動

滝祭＆シルバーフェア2024の会場を訪れた観客に、広報活動を行うと共に、屋内外で展示ブースに立ち寄って貰うために抽選券付のティッシュ（400個）を配布しました。屋外ブースには多くの来場者が訪れた、当選者は大変喜んでおられました。

抽選券の風景

暑さに負けず働いた満足感

【作　業】

凸凹５cmのある１枚45cm×90cmの網目状の黒いプラスチック板の裏表を22段ないし30段に重ね合わせて箱型にして７千個を作った。

これは地熱発電所の使用した水蒸気を水として還流する際に不純物やゴミをろ過する部品となる。

【会員の行動】

熱中症対策の水分補給に注意しての作業は、シフトで毎日５名、うち４名が４カ所の高さ３m、天蓋が２ m四方の雨除けシートの下での額に汗し、張り合わせ、そこへ外から１名がプラスチック板運搬。運搬担当は直射日光下で全身汗まみれ、時には豪雨で下着までびっしょり。でも難なく、こなす凄い体力。コツをすぐ掴みズバ抜けて作製の早い会員は３名ほど。

15名のパワー全開で、なんと８月中に作業終了となり、９月は休業補償となった。作業休息時には初対面の会員相互に打ち解けた話ができ、和やかな貴重な一体感、仲間作りの場となった。

派遣先も参加会員も満足できた仕事であったと思う。

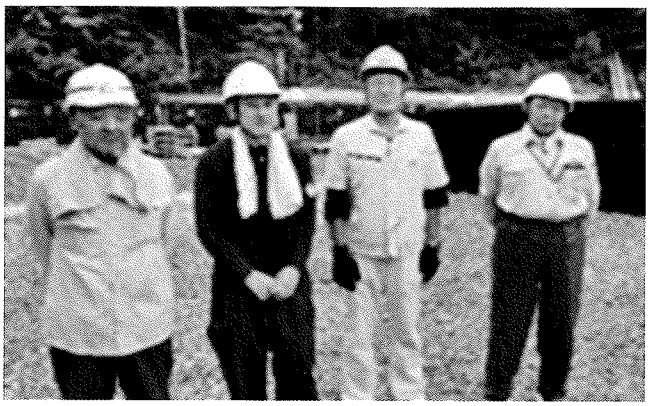
会員15名が、暑い夏にめげずに、お盆も返上し仕事を全うした。

【期　間】７月29日(月)～９月13日(金)休日除く

【時　間】９時～16時

【場　所】葛根田の玄武洞西側５kmの某所

【記事提供者】野中正昭さん



８月16日(月)作業開始。
向かって左から大坪政彦、笹木進、羽澤憲継、滝沢勇の各会員。

◆総務部会より

地域班長改選期で、３月には滝沢市広報配付担当者も決定しなければなりません。

各班は２月末を目途に班会議（交流会又は親睦会等）の開催をお願いします。

４月は班長・副班長会議を開催する予定です。

◆会員状況

令和６年４月１日現在	２２９名
令和６年４月以降入会者	２４名
令和６年４月以降退会者	８名
令和６年11月末時点	２４５名

◆配分金支払日

12月分	１月31日	１月分	２月28日
２月分	３月31日	３月分	４月30日
４月分	５月30日	５月分	６月30日
６月分	７月31日	７月分	８月29日

◆事務局より

吉田健一主事が令和６年12月で退職いたしました。令和７年１月より、浅水美帆臨時職員・山本幸乃臨時職員・岩舘サツ子業務推進員が事務局に加わりました。よろしくお願いいたします。

◆編集後記

今回の会報は、主に令和６年７月以降の事業を掲載しております。

私は、昨年の６月にシルバー人材センターに入会し、本年度の事業には概ね参加して参りましたが、会員の皆さんはイキイキと活動をされているなと感じました。また、入会したことにより新たな出会と、交流を通じて色々と気づかされることが沢山あり刺激を受けております。

これからも、皆様といっしょに元気に楽しく活動して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

会報編集委員　熊谷　一見